



第1181号  
2010年10月17日発行  
日本聖公会東京教区  
港区芝公園3-6-18  
編集人 英 久子

WEB: <http://www.nskk.org/tokyo/index.htm> E-MAIL: [comm.tko@nsk.org](mailto:comm.tko@nsk.org)  
Phone: 03-3433-0987, Fax: 03-3433-8678 Diocese Office

《奉献先から》

こどものための

ミニストリーの働き

教区内日曜学校の働きを持ち寄り、仲間が一つになってその活動を多面的に見て事柄を共有しよう、と「日曜学校連絡会」を進めています。現場の教師スタッフには親睦と研修学びの場を企画。同系列の学校には近隣の聖公会教会の地図礼拝案内も。こども達とご家庭には定期的な「こどもにゆーす」発行で教区レベルの行事のお知らせとお誘いを。大礼拝ではこども達のお役目参加を盛り込み、ご奉仕の喜びを体験。また合同のフェスタ、おもちつき、遠足等を季節に合わせて企画実施し、東京中に散らばっている兄弟姉妹と

の出会い交流を図っています。

(連絡会スタッフ 今井信子)

◆教役者レクイエム

10月20日(水) 10時半

主教座聖堂

説教 大森明彦司祭

▽司祭山田助次郎▽主教松井米太郎▽司祭河合良隆▽司祭遠藤敏雄▽司祭青木毅三▽主教八代斌助▽主教高瀬恒徳▽司祭牛島惣太郎▽司祭副島虎十▽伝道師

長尾よつ▽伝道師前田華江▽司祭坂下内匠▽主教山田襄▽司祭竹之内瑞男▽司祭岡精三▽司祭速水敏彦▽司祭津田昌男  
\*教区事務所で9月4日聖職按手式の集合写真申込を受付中(広報委員会)

「訂正」時報10月号掲載、西新の会26日・聖書の学びの担当は卓志雄司祭に替わられました。

今週・来週の予定  
10月17日~30日

- 17(日) 聖霊降臨後 第21主日
- 19(火) 多摩G牧師協議会 礼拝音楽委員会
- 20(水) 教役者レクイエム
- 21(木) 城南G牧師協議会
- 24(日) 聖霊降臨後 第22主日
- 25(月) ハラスメント防止委員会
- 26(火) 銀座朝禱会 人権委員会：日の丸・君が代
- 29(金) 正義と平和協議会 運営委員会
- 30(土) 教区合同堅信式 (主教座)

《掲載記事転用の場合は事前連絡のこと》

礼拝堂の年次報告を見ると、礼拝に出席して実感する以上に多数の受洗者があります。入院中にチャプレンの訪問を受け、病床で受洗されても、礼拝堂での交わりの叶わないまま天国へ召される方が多いからです。人生で一番落ち込んだときにたまたま教会が近くに有ったことがきっかけで信仰を持つことになった人は多いと思いますが、病院では高い頻度でそういう機会が発生しています。

《み手のなかで》

病院礼拝堂の信徒として

荒井 照江

重なつて礼拝堂を葬儀の場とすることが出来たという経験を経て、教会員となった方が、「神様のお導きで夫との別れを受け入れる時間をたつぷり持てた。神様に守られていると実感して教会に来るようになったの」と明るく話していらっしやいました。

週日の礼拝堂には、静かに祈る人の姿が絶えません。主日礼拝にも、一人二人ですが毎週のように患者さんや家族の方の参列があります。言葉にならない不安を抱え、すがる思いで礼拝堂にたどり着かれた方々に、直接多くをお尋ねすることは出来ませんが、礼拝堂とそこに集う私たちが、「誰もみな神様のみ手の中にある」と感じていただけたらよいお手伝い出来ると思います。

辛い事そのものを取り除くことが出来ないとしても、それを受け入れても有り余る希望を見出せたとき、人は癒されたと感じることが出来るのではないのでしょうか。病院で夫を亡くされた際に、色々な幸運と人の縁が

(聖路加国際病院聖ルカ礼拝堂信徒)

## ◇人事

司祭大森明彦 八王子復活教会  
 牧師補解任(9月3日付)  
 八王子復活教会副牧師任命(9  
 月4日付)

司祭 中村 淳 東京聖マルチン  
 教会牧師補解任(9月3日付)  
 東京聖マルチン教会副牧師任  
 命(9月4日付)

信仰と生活委員会報告(9月29日)

\*宣教主事、各委員会・教会グ

## 公 示

日本聖公会東京教区第114  
 (定期)教区会を下記のように  
 召集します。

救主降生2010年10月6日  
 日本聖公会東京教区  
 教区会議長 管理主教  
 主教ゼルバベル廣田勝一  
 記

日時：2010年11月20日(土)  
 午前9時から午後5時まで

場所：開會聖餐式  
 聖アンデレ主教座聖堂  
 議場  
 聖アンデレホール  
 東京都港区芝公園  
 3-6-18

書記を次のように任命する。  
 司祭アタナシオ佐々木庸  
 執事クララ 佐久間恵子

以上

ループ等の報告。\*プレ宣教協  
 議会報告。

\*「学びのデイキャンプ」の振り  
 返り、テキストに使用した150  
 周年記念聖餐式説教を冊子として

出版し各教会に配布する。

\*2011年度予算案の確定。

\*子ども聖歌集のために集めた  
 資料を集計し検討する小委員会  
 を設定した。

\*その他

▽聖バルナバ教会オルガンコン

サート 23日(土)15時、演奏Ⅱ廣  
 江理枝。2千5百円。照会TEL03  
 (3268)8097・同教会。

▽シリーズ礼拝の学び①葬儀

を学ぶ、葬儀に学ぶ 教区・礼  
 拝音楽委員会・聖職養成委員会  
 共催。11月13日(土) 10時〜16

時、ナザレ修道院。講師Ⅱ鈴木

裕二司祭・高橋宏幸司祭。会費

Ⅱ千円。内容・持参品・申込み

方法等詳細は各教会・礼拝堂へ

送られているチラシを参照。

◇秋のバザー(3)

▽24日Ⅱ立教諸聖徒(10時15分〜

13時15分)、聖十字(11時15分〜

15時・14時ライブコンサート)、

聖ヨハネ(12時〜14時)、真光

(12時〜14時半)▽26日Ⅱ聖マリ

ア(10時〜16時・ガレージセル)

《掲載記事転用の場合は事前連絡のこと》

## 【クローズアップ】62

## 正義と平和協議会

10月1日から墨田区で空き缶を  
 回収する路上生活者を排除するた  
 めの条例が施行された。資源回収  
 に集めている近隣の人々の空き缶  
 を勝手に持ち去ってはいけないと  
 いうもの。一晚中集めて、2百円  
 か3百円にしかならない空き缶を  
 集めている人々がいる。また渋谷  
 では公園を整備するためにとつい  
 口実のもとで排除が行われている  
 の。この世の中には連帯という言  
 葉は死語になりつつあるのだろうか。  
 この世界に生を受けたものは互  
 いに係わり合い、支えていく必  
 要があると考えるのは間違ってい  
 るのだろうか。

正義と平和協議会は7月に協議  
 会に先立ってシンポジウムを開

催した。タイ北部チェンマイでH

IVに感染した人々と家族を支え

ているバーンサバイのディレクタ

ー早川文野さん、バングラディシ

ユの少数民族の支援をしているリ

グリマ・ジャパンの上沢伸子さん

をお招きしてアジアの人々との連

帯や自立支援の現状と課題につい

て学びの時を持った。人教的には

予定よりも少なかったが、良い学

びの時であった。その後協議会

が行われ、規則の改正や新プロジ

エクトの設置を決議した。

少しでも連帯の輪を広げていこ

う、学びの時を待とうと正義と平

和協議会は互いの分野の分かち合

いをし、地道に活動をしている。

浅草の日曜給食には7百人近い人

々が集まる。多くの人が行き詰ま

りを感じ、ひきこもりや児童虐待

のニュースは後を絶たない。社会

に起こっている様々な現象は教会

の外の問題であって、私たちとは

無関係だとはいえない。社会に起

きる困難な状況は、教会の内側の

問題でもあり、それを直視しない

でいることははやや不可能であ

る。そのために教区の中に「貧困

問題を考えるプロジェクト」を設

置することとした。これは問題点

の整理を行い、解決に向けての具

体的な活動をしていこうというも

のである。李民洙司祭がプロジエ

クトリーダーになり、9月から活

動が始まった。プロジェクトがす

べてできるわけではないが、少し

でも前進できればと考えている。

皆様のご支援をお願いしたい。

正義と平和協議会議長

司祭 大畑 喜道